

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和2年 12月21日

事業所名 つばさ学園

		チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが遊べるスペースは十分に確保できている。 ゆとりを持って過ごせるよう、広い園庭が設備されている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> 配置基準よりも手厚い支援が行えるように体制を整えている。 安全面に注意して職員間で立ち位置やタイミングを工夫している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<ul style="list-style-type: none"> 利用児の部屋やロッカーなど、構造化された環境になっている。 送迎バスの園内乗り入れや子どもが落ち着いた時などの部屋が確保されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためにPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<ul style="list-style-type: none"> 職員全体でPDCAサイクルを行うことは勤務時間上、困難なため、書式を使用しながら実施している。
	⑤	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業者の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> 評価表に記載のあった評価や意思等については、管理職を含めた職員で検討会を実施し、業務改善へとつなげている。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<ul style="list-style-type: none"> 事業所評価を、毎年ホームページで公表し、公表時に保護者へ周知している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の中でも、開催できるように今後、検討していく。 第三者による外部評価は実施していないため、今後検討する。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> 必要な研修や自己研鑽できそうな研修に関しては全体へ周知し、研修参加をしている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<ul style="list-style-type: none"> 利用時前には必ずアセスメントを行い個別支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が使用できるように、標準化されたアセスメントツールの作成に取り組みたい。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者が作成し、子どもの状況を踏まえ、担当者と家族の状況、本人の状況に合わせて支援内容を設定している。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	・支援計画の内容に沿って、職員間で共通認識を行い実施している。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・児童発達支援管理責任者と各支援者が子どもの様子やその時々を環境を考慮し、活動プログラムを決定している。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・子どもの特性に応じて工夫をしている。 ・子どもの状態に合わせて、活動内容や構造を変化させています。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団生活を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	・集団生活の中で子どもの発達状況に応じて、個別活動を行っている。又、個別活動の内容を児童発達支援計画に明記している。
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・支援開始前に全体で必ずミーティングを行っている。又、療育開始前には、クラス職員間で役割分担等の確認を行っている。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・療育終了後は、必ず支援者間で支援内容の振り返りや、共通認識する時間を確保している。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・ケース記録は関わった支援者が記入するようにしている。又、個別支援計画に沿って、支援に対してのFBを行っている。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・3ヶ月に一度モニタリングを実施している。
	関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか
㉑		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	・子どもさんの状況に応じて、保健所の地区担当保健師さんや子ども家庭支援センターの相談員さんと連携を行っている。
㉒		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	・現在、医療的ケアが必要な子どもさんの利用がないため、特別な連携は行っていない。
㉓		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	・現在、医療的ケアが必要な子どもさんの利用がないため、主治医や協力医療機関等との連絡体制は整えていない。
㉔		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・コロナ禍ではあるが、地域移行する子どもさんへは情報提供書を事前に送付し必要に応じて、集団生活の様子を確認してもらうなど、情報共有を図っている。
㉕		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・コロナ禍ではあるが、地域移行する子どもさんへは情報提供書を事前に送付し集団生活の様子を確認してもらうなどの情報共有を図っている。
㉖		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・コロナ禍で研修機会を得る事が難しいため、リモートで参加できるような環境を整えていく。 ・発達障害に関する研修会などを必ず参加するように調整している。又、必要に応じて専門機関と連携を図っている。

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・障害のない子どもと活動する機会自体を設定していません。今後、保護者の希望があれば、地域の園と交流を検討していきたい。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	・自立支援協議会へは、担当者(専任)を決め、協議会へ参加を行っている。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・連絡帳を用いて、子どもの状況をお伝えしている。また、相談会を通し今後の課題などを共通理解している。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	・今年度はコロナの影響もあり実施できていないため、コロナでも実施できる体制を検討していく。 ・大分こども療育センターが主体となりペアレントメンター研修を実施している。県や市から保護者向けの情報や案内が届いた際は、そのまま情報は提供している。
保護者への説明等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・利用契約の締結時には、利用規約、支援の具体的な内容、利用者負担額や上限額管理の仕組と利用方法、利用のしおりを用いた具体的な利用方法まで丁寧に説明している。
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	・児童発達支援計画は、同意をいただく前に必ず保護者の方へ支援内容の説明を行っている。
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・定期的に保護者へ声かけを行い相談内容については助言を行っている。又、必要性があれば、療育センターのスタッフと連携した支援を行っている。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・コロナ禍で、保護者会、療育公開日の人数調整を行っているため、今年度は、保護者同士の連携は実施できていない。
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・各職員間で連携を取り、迅速な報連相を徹底している。 ・個別に相談できる機会や療育相談会を行い適宜、対応をしている。 ・相談があった際は、クラス担任より責任者へ伝達を迅速に行い、対応をしている。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・毎月、園だよりを発行し、療育内容や行事、来園者などを伝えている。
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意しているか	・個人情報とされるデータや書類を園外へ持ち出さないように徹底している。
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・連絡帳などを使い情報伝達の配慮を行っている。保護者からの情報発信がない場合も、こちらから積極的にコミュニケーションをとるように連絡を心掛けている。
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・今年度は、コロナ禍のため、園行事で3密にならないよう配慮して対応している。今後、感染症が落ち着いた時は地域の方を招待するなどことを検討していきたい。
	非常時等の対応	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか

④①	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・月に一度、避難訓練を実施している。訓練内容や時間など、月ごとに変更している。
④②	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	・入園時、毎年4月に健康診断や緊急時連絡票を用いて記入してもらっている。
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・アレルギーがある場合は、必要に応じて医師の指示書を発行して対応している。又、同意書を用いて、給食を提供している。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットの作成は行っているが、事例集などを作成して、共有できるように取り組みを検討したい。
④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・虐待防止研修会には必ず1名は参加し復命研修を行い共通認識を持つように努めている。
④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	・身体拘束時の対応については、契約時に同意書を得ている。鍵の使用やクールダウン時に別室での支援を行うことについては、了承を得ている。また、そのことを個別支援計画書に記載している。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年 12月28日

事業所名 大分こども発達支援センター つばさ学園 保護者等数（児童数）34 回収数 21 割合 70%

		チェック項目	はい	どちらと いいない	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
環境・ 体制整備	①	クラスの広さやプレイルーム、園庭の広さは十分であるか。	20	0	0	1	・プレイルームは、もうちょっと広いといいかもしれない。 ・沢山走り回れてとても十分です。 ・園庭は公立の幼稚園と同じ位あり、すごい。雨の日も広いプレイルームで沢山遊べ娘も満足。
	②	クラスの職員人数を少ないと感じるか。	0	3	17	1	・誰に相談すればいいのかわからない時がある。 ・すごくよく子ども達の事を見て下さってるので問題ありません。 ・十分で手厚く感じます。
	③	クラスの掲示やプレイルームなどの場所は分かりやすく工夫されているか。	19	1	0	1	・公開日がないのでクラスの中などあまり見る機会が少なかったのですが、大丈夫だと思います。 ・とっても可愛く、季節を感じる” 掲示板” 娘も楽しみにしています。
	④	洗面所、トイレなどは清潔に保たれているか。	10	3	4	4	・トイレに入ったことがないのでわかりませんが、洗面所はいつもキレイです。 ・今年はコロナで公開日などがあまりないので見てないですが、大丈夫だと思います。 ・子ども達の相手で大変な中、いつも清潔に保って頂きありがとうございます。
適切な 支援の 提供	⑤	園庭の固定遊具や砂場、トランポリンやテラスなどは安全に設置されているか。設置してほしい遊具はあるか。	18	0	2	1	・トンネルを怖がるので、トンネルになっていない、普通のすべり台を設置してほしい。 ・中はあまり見てないですが、園庭の遊具や砂場、テラスは安全だなと公開日の時に思いました。・広い砂場と泥山が大好きです。タイヤがたくさんあるのもいいですね。園庭の端に小さな軽のタイヤを半分埋めて、2個位飛び箱があってもおもしろいかも。
	⑥	個別支援計画書は、様子や希望や意見を反映させて作成されているか。	20	0	0	1	・私たち保護者の意見もちゃんと聞いてくれた上で先生方の子どもの様子を見た上でよく考えて作成してくださっていました。 ・じっくり、話を聞いて頂けます。
	⑦	個別支援計画書は十分納得が行く説明がなされているか。	21	0	0	0	・分かりやすく丁寧に説明してくれたので問題なかったです。
	⑧	個別支援計画書に沿った支援が行われているか。	19	0	0	2	・子どもの様子に合わせて変わった事や気になる事をすぐに教えてくれて本当によく支援してくださると思います。
適切な 支援の 提供	⑨	子どもが楽しく参加できる活動や遊びが提供されているか。	19	1	0	1	・コロナの中でも、配慮してもらいながら夏まつりやプールあそびを体験させてもらいました。 ・今年のコロナの中、プールや運動会、夏まつりなどをちゃんとして下さって嬉しかったです。 ・つばさが大好きで、お休みの週末は「え～つばさ、ないん～」とガッカリしています。
	⑩	子どもが楽しく参加できるように工夫された行事設定がされているか。	19	1	0	1	・本人もとても楽しく参加していたのが見る事が出来てうれしかったです。 ・運動会前は、気合いが入り、家でも、走ってました。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
保護者への説明等	⑪	支援内容、施設の運営方法、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか。	20			1	<ul style="list-style-type: none"> ・つばさ便りなどにクラスの様子や今月の内容など分かりやすく書いて下さっているので大丈夫です。 ・分かりやすく丁寧。
	⑫	個別支援計画書は、保護者の方が納得できる内容の説明が行われているか。	21				<ul style="list-style-type: none"> ・こちらが聞きたい事などにすぐに対応して下さり説明して下さるので、問題ありません。 ・不安なく、丁寧に対応して頂いてます。
	⑬	相談したいことや子どものことを話せる相談会等が実施されているか。	18	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで保護者会などは中止されているようですが、クラスの先生方やあおぞらの先生、訓練の先生が気にかけてくれています。 ・コロナの中でなかなか以前のように中でゆっくり話す機会が少ないですが、先生方が園内での様子を本当によく教えて下さるので安心していきます。
	⑭	生活の様子について知らせて貰っているか。	21				<ul style="list-style-type: none"> ・どんなささいな事でも知らせて頂き、感謝しています。
	⑮	担任の先生と話をすることができているか。	21				<ul style="list-style-type: none"> ・よく見て気にかけて下さっているのが伝わります。 ・十分話せています。毎日、子どもの様子を気にかけていただいています。 ・毎日本当によく子どもの様子を教えて下さって安心していきます。 ・はい。
	⑯	保護者会開催の時間や日時の設定は行われているか。	10	4		7	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで中止されています。 ・この状況なので、納得しています。
	⑰	保護者同士が話し合いを行う機会が設けられているか。	6	6	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響もありますが、いずれ機会があれば参加したいです。 ・母子通園中なので、子どもの様子を見ながら合間に会話をすることはあります。プールの時はゆっくり話すことができます。 ・送り迎えの時に他のお母さん達と話す機会がよくあります。 ・この状況なので、納得しています。
	⑱	相談したいことがある時はすぐに伝えられるか。また、相談した際は、丁寧な対応がされているか。	20	1			<ul style="list-style-type: none"> ・たくさん相談させていただいています。その度、一緒に悩んでくれたり、クラスの先生みんなで考えたり協力してもらっています。 ・すぐに伝えられて対応して頂いているので問題ないです。
	⑲	定期的に園だよりで行事や予定を知ることが出来るか。	21				<ul style="list-style-type: none"> ・行事や予定の変更があってもすぐに対応して下さるので問題ありません。 ・大変な中、毎月の園だより、ありがとうございます。
⑳	個人情報について、取り扱いに配慮がなされているか。	20			1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
非常時等の 対応	㉑	つばさ学園が使用している感染症、防犯、災害などの対策について説明を受けたことがあるか。	18	1	0	2	・コロナで園の中を消毒して下さっているのを見ているのでありがたいです。上靴を履いてみんなで避難して安全面もちゃんとしてくれているので大丈夫だと思います。
	㉒	災害発生を想定した避難訓練が行われているか。	13	1	0	7	・月一で訓練が行われているようです。
満足度	㉓	子どもはつばさ学園への登園を楽しみにしているか。	20	1	0	0	・毎日、笑顔で登園しています。 ・心の拠り所の一つになっている。 ・グズったり、部屋に入らない時もありますが、時間がたつと楽しんで遊んでいます。 ・休みの日は、がっかりしています。
	㉔	子どもはつばさ学園での活動に満足しているか。	20	0	0	1	・家でつばさに行くマネをしたりして遊んでいるので、楽しく過ごせているのではないかと思います。 ・毎日朝起きたら”つばさ行く？”と聞いてきて、行くのを嫌がった事もなく楽しく通わせてもらっています。 ・つばさのお友だち、先生が大好きで一日の出来事を一生懸命、話してくれます。
その他	㉕	意見や要望はあるか。					<ul style="list-style-type: none"> ・いつも先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。子どものことだけではなく、親のことまで気遣って頂けてとても心強いです。 ・子どももいつも、つばさ学園に登園することを楽しみにしています。いつも本当にありがとうございます。今年はコロナの関係で行事が少なめと感じています。そして私も、どうしても職員の皆様に頼りっぱなしなところがあると思います。手伝うことがあれば、遠慮なく仰って下さると嬉しいです。 ・他の子どもさんの名前や担任以外の先生の名前が覚えられない（好奇心でクラスや氏名を知りたいのではなく）子どもや先生でも覚えている前提で話かけてくることがあるので戸惑う。 ・先生方にとっても感謝しています。初めは無理なことも、その子に合った方法を考えてくれて、少しずつ色々なことが出来るようになっていくように感じられます。母子通園中ですが、たくさん話を聞いていただき、本当に助かります。子どもの成長と一緒に喜んでくれる、ありがたい存在です。子どもも親も安心して通えています。 ・先生達が笑顔で接しやすいです。子どもが困った時は、すぐに声をかけてもらえ、対応していただけるので安心して預けられそうです。いつもありがとうございます。 ・家での様子とは違い落ち着いてすごせているようで本人にとってリフレッシュできる場所であると思います。 ・今年はコロナウイルスの中、安全に安心して通えるようにたくさんの配慮をして頂いてありがとうございました。まだウイルスが治まるのが、いつになるのかは分かりませんが、これからもその都度相談等させて頂くのでよろしくお願ひ致します。 ・たくさんの先生方に見守られ、娘の成長に、毎日、驚かされています。一年前とは比べ、手におえなかった”興奮”や”パニック状態”が激減。先生方の支え、愛情があったからです。本当にありがとうございます。これからも、彼女の成長がすごく楽しみです。 ・とても丁寧にご指導ご支援頂いているのが実感できます。安心して通わせられます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、児童発達支援ガイドラインに基づき、保護者等による事業所評価の結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和2年 12月 21日

事業所名 にじのいろ

		チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	・一人ひとりの利用者が安心して過ごせるスペースや園庭がある。
	②	職員の配置数は適切であるか	・個別に支援が必要な場合、職員数を調整して配置する。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・利用者の特性に応じて、刺激となるものを一時的に遮断し、落ち着いて過ごせるよう配慮を行っているが、バリアフリー化については実態に応じて検討していく。
業務改善	④	業務改善を進めるためにPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	・全ての職員が揃って会議を行うことが勤務上難しい状況であるが、今後、時間を有効活用し全職員が参画できるよう検討する。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・保護者向けの評価表については結果に基づき、全職員で会議を行い、保護者の意見を共有し、改善すべき点などの共通理解を図った。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・定期的に事業所の評価などを、ホームページ等で公開できるように対応する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者委員会を設置している。今後、具体的な外部評価について検討し、評価結果を基に改善できるようにする。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・施設内での復命研修や外部研修に参加しているが、今後は、非常勤職員も参加できるよう呼びかけを行う。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・利用する前には必ずアセスメントを行っている。さらに、利用者や保護者のニーズを確認した上で、日々の支援の振り返りの中から課題や目標を設定し作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・一人ひとりのアセスメントシートを職員間で確認して取り組んでいる。

	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・児童発達支援管理責任者と各支援者で、支援目的に合ったものを検討し立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・一人ひとりの状態に合わせて、過ごす場所、教材、教具を提示した上で、自己選択、自己決定を大切にし、毎回、楽しく過ごせるよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・一人ひとりの課題について、職員間で共通理解した上で、設定し支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	・集団生活の中で、一人ひとりの発達段階に応じて、個別活動を行っている。また、個別活動の内容を放課後等デイサービス計画に明記している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・支援開始前にミーティングを行い、利用者の対応での気づきや留意点などを共有するようにしている。また、職員の各部屋の担当や送迎バスの担当を職員間で確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・支援終了後にミーティングを行い、支援の振り返りと支援の方針の確認をするようにしている。不在の職員には、記録や翌日の昼のミーティングで伝達し、情報を共有するようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・支援終了後に、支援記録を必ず記載している。必要に応じてミーティングの中で事例検討を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・3ヶ月毎に中間評価を行い、必要であれば修正をし、6ヶ月毎に計画書の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	・ガイドラインの内容を確認した上で、一人ひとりの特性や状況に応じて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・会議前に職員間で意見をまとめた上で、直接処遇職員が必ず参加するよう勤務調整を行っている。
	㉑	学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	・送迎時や支援会議で、必要に応じて情報の共有などを行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・現在、医療的ケアが必要な児童・生徒さんの利用がないため、特別な連携は行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・児童発達支援管理責任者が各関係機関と情報を共有し、その情報を職員間で共通理解に努めている。

	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・移行前の担当者会議にて、利用者の強みを含めた情報を提供し、利用者が安心して移行できるよう努めている。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・発達障害に関する研修会などを必ず参加するように調整している。又、必要に応じて専門機関と連携を図っている。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・利用している利用者の特性や状況に応じて、活動する機会を検討していく。
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	・自立支援協議会へは、担当者(専任)を決め、毎回協議会へ参加を行っている。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・連絡帳を用いたり、送迎時に伝えたりしている。また、保護者の方のニーズを踏まえて、支援計画を作成している。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・ペアレントメンター研修の案内をお知らせしているが、今後、取り組みについて検討していく。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・利用契約の締結時には、利用規約、支援の具体的な内容、利用者負担額や上限額管理の仕組と利用方法、利用のしおりを用いた具体的な利用方法まで丁寧に説明している。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	・児童発達支援管理責任者や各部屋の担当者が相談内容に関して適切に応じて、助言などを行っている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・現在、保護者会等は開催していないが、今後、検討していく。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・苦情解決担当者、責任者を掲示しています。また、重要事項説明書でも記載し、第三者委員についても記載している。もし、苦情等があった場合は迅速に対応していく。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・にじのいる通信を発行し、利用者の様子やお知らせなどをお伝えしている。
	③5	個人情報の取扱いに十分注意しているか	・個人情報とされるデータや書類を個人判断で園外へ持ち出さないように徹底している。

	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・連絡帳などを使い情報伝達の配慮を行っている。保護者からの情報発信がない場合も、こちらから積極的にコミュニケーションをとるように連絡を心掛けている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・現在、地域住民の方が参加できるような行事は行っていない。今後、検討していきたい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	・保護者に周知できていない。今後は、会報やサービス担当者会議等で説明していきたい。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・市が行っているシェイクアウト訓練に職員が参加している。今後、様々な災害に備え、計画を立てて実施していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・年1回、職員の代表が虐待防止研修会に参加し、復命研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・虐待防止上必要とされる身体拘束の原則を再度全職員で確認したい。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・アレルギーがある場合は、必要に応じて医師の指示書を発行して対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットを作成し、職員間で共有できるように回覧し、ファイルに保管している。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和元年 12月 21日

事業所名 にじのいろ

保護者数 21 回答 19

割合 90%

		チェック項目	はい	どちらと いいない	いいえ	特記事項（ご意見など）
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペース がありますか	19	0	0	・園庭があり、十分遊べると思います。
	②	職員配置は良いですか	17	2	0	・良いと思います。 ・すみません。ちゃんと拝見したことがないので。
	③	職員の専門性はありますか	19	0	0	・子どもの困りなどにも対応して頂いています。
	④	子どもにとって生活しやすい 環境ですか	19	0	0	・児童発達支援から利用しているので、慣れた環境で活動できていると 思います。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや 課題が個別支援計画書に記 載されていますか	19	0	0	・子どもの事をよく見て計画書を作成して頂いていると思います。
	⑥	子ども一人ひとりの特性に 応じた活動が提供されてい ますか	18	1	0	・刺激の回避、クールダウンできる環境がありがたいです。
保護者 への 説明等	⑦	契約の際、にじのいろの説 明など分かりやすかったです か	19	0	0	・十分な説明があり、分かりやすかったです。
	⑧	日頃から子どもの状況を伝 えていますか	17	2	0	・連絡帳や、口頭で伝えて頂いています。 ・バス送迎時、職員によっては何も報告がない時もあります。
	⑨	サービス担当者会議等で、 にじのいろの支援内容につ いて分かりやすいか	19	0	0	・具体的な話があり、分かりやすかったです。
	⑩	職員に意見等が伝えやす いか。伝えた際は、丁寧な対 応がなされていますか	19	0	0	・丁寧に対応していただいています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	特記事項（ご意見など）
保護者への説明等	⑪	子どもや保護者と関わる際、職員の対応は良いですか	18	1	0	・いつも丁寧に対応していただいています。
	⑫	にじのいろの活動や予定を知ることができていますか	15	4	0	・1日の活動の様子は知ることはできているが、予定は分からないので、全体の通信等があれば嬉しいです。
	⑬	個人情報について、取り扱いに配慮がなされているか	19	0	0	・問題ないと思います。
非常時等の対応	⑭	重要事項説明書に記載のある非常災害時の対策など説明を受けたことがありますか	16	2	1	・はい。受けました。 ・すみません。覚えていません。
	⑮	今年度の台風などの非常時の対応について良かったと思いますか	12	6	1	・安全対策はできているが、台風の影響がない時には開所してほしいです。また、送迎バスなしの判断が早過ぎるのではないかと思います。
満足度	⑯	にじのいろに通うことを楽しみにしていますか	19	0	0	・いつも楽しみにしています。 ・毎日、笑顔で帰ってきます。
	⑰	ににのいろの支援に満足していますか	19	0	0	・送迎バスの時間を調整していただきたいです。 ・満足しています。

事業所における事故評価の結果(公表)

公表: 令和2年12月

事業所名: 多機能型事業所 やすらぎ 児童発達

	チェック項目	課題や改善内容または改善目標
①	利用定員が始動訓練等スペースとの関係で適切であるか	・利用者定員とスペースは適切である
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	・人員基準以上に配置はあるが増員したい場面もあるので今後調整する
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・バリアフリーは適切 ・手すりの設備を必要だと考える
④	事業改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	・全職員が参画している ・職員ひとりひとりが知識、経験を深めていくことが必要
⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対し事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	・保護者等評価結果が業務改善の指針として多いに役立っている
⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・ホームページ内に公開している
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・外部評価を受け業務改善につなげている
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・研修には積極的に参加している
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	・適切なアセスメントを行えるよう努めている
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・アセスメントツールを利用している
⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	・児童発達支援ガイドラインで示す内容から具体的な支援内容を選択している
⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	・計画に沿った支援を心掛けてはいるが、こどもの状態によってはできない日もある
⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・チームで立案している
⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・工夫しているつもりだが、常に意識して発案していく努力が必要
⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を確保しているか適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	・子どもの状況から個別活動が多くなりがちである ・個別支援活動の中で集団活動の計画を取り入れていきたい
⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎朝確認しているが、もっと内容を充実させると支援の内容がよい影響があると思う
⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・朝の打ち合わせよりも時間が取りずらく内容が深めにくい ・支援の振り返りは、その日のうちがよいと思うので効率よく時間をつくる

⑱	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・記録は丁寧に行っている ・検証や改善についての記録を増やしていこう
⑲	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・適宜のモニタリング、計画の見直しを行っている
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・最も精通している者が参画するよう選定している
㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	・常に連携を意識して支援している
㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	・各機関との連携を大切に考えている ・医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもに関わる各機関との連携を意識する会議に積極的に参加している
㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	・連絡体制を非常に大切だと意識している ・主治医や医療機関が連携にたいへん協力的である
㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・保護者からの依頼があったケースについては情報共有、相互理解に努めた
㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・保護者からの依頼があれば情報共有、相互理解を図っている
㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修をうけているか	・担当者会議などの場を大切にし、助言をうけとめている ・研修には積極的に参加している
㉗	保健所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	・今年度は感染症予防のためそういった機会を設けることが難しかった
㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	・積極的に参加している
㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・保護者への情報提供を大切にしている ・保護者からの情報も大切にして課題を一緒に考えるよう努めている
㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	・保護者の子どもさんへの思いを大切に感じるため、保護者の育児に寄り添うような支援が多いように思う
㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を持っているか行っているか	・丁寧な説明をするよう意識している
㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	・実施している ・児童発達支援ガイドラインの内容に重症心身障害をもつ子ども、医療的ケアを必要とする子どもへの提供すべき支援内容がもっとあるとよいとおもう
㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・支援や助言を行っているつもりではあるが、支援者側の知識不足を感じることもある
㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・今後、努力していく必要がある
㉟	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・できるだけ迅速に対応するよう努めている
㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・会報の発行にとりくみたい
㊲	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	・注意しているが常に意識していきたい

③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・意思の表出を助け、待つよう意識している ・サインを丁寧に観察し職員間で共有している
③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染予防のため難しかった
④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	・各種マニュアルは策定している ・月に1回発生を想定した訓練を実施している
④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・月1回の訓練を実施している
④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	・丁寧に状況の確認をしている
④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・指示書に基づいた管理を徹底している
④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・共有しアセスメントしている
④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・研修への参加を積極的に行っている
④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	・身体拘束を必要とする利用者がいない ・身体拘束を必要とするような事例があれば、丁寧に説明し了承のもと実施させていただく

事業所における事故評価の結果(公表)

公表: 令和2年12月

事業所名: 多機能型事業所 やすらぎ 放課後等デイサービス

	チェック項目	課題や改善内容または改善目標
①	利用定員が始動訓練等スペースとの関係で適切であるか	・利用者定員とスペースは適切である
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	・人員基準以上に配置はあるが増員したい場面もあるので今後調整する
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・バリアフリーは適切 ・手すりの設備を必要だと考える
④	事業改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	・全職員が参画している ・職員ひとりひとりが知識、経験を深めていくことが必要
⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対し事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	・保護者等評価結果が業務改善の指針として多いに役立っている
⑥	この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	・ホームページ内に公開している ・公開していることを保護者に知らせる必要あり
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・外部評価を受け業務改善につなげている
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・研修には積極的に参加している
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	・適切なアセスメントを行えるよう努めている
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・アセスメントツールを利用している
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・チームで立案している
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・工夫しているつもりだが、常に意識して発案していく努力が必要
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・きめ細やかな設定に努めているが、さらに努力していく必要性を感じる
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を確保しているか適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	・個別活動が多くなってしまいがち ・集団活動も大切なので組み合わせたい
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・必ず打ち合わせをしている
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	・実施はしているが時間が短く、内容を深められていない ・よりよい支援につなげるため大切なことだと思う
⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・記録は丁寧に行っている ・検証や改善についての記録を増やしていこう
⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・適宜のモニタリング、計画の見直しを行っている
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	・複数組み合わせた支援を心掛けている

⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・最もふさわしいと思われるものが参画している
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	・適切に行っていくよう日々努めている
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・体制は整えている
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・必要性を感じれば保護者の許可を得て情報の共有や相互理解をすすめている
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するか等しているか	・情報の提供の依頼を受けた場合には、保護者の承諾を得て情報提供している
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・助言や研修をうけている
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	・重度障害をもつ子どもが多いため感染症予防などの観点から、そういった交流は難しい
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	・直接の参加はまだない
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・情報交換は大切にしている ・共通理解もできているように感じている
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・要望があればアドバイスのなものはするがトレーニングではない感覚
㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・丁寧に説明している
㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・大切にしているかわかりのひとつである ・保護者の気持ちに寄り添うことを大切にしている
㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・今後、努力していく必要がある
㉝	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・迅速に対応している
㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・会報の発行にとりくみたい
㉟	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	・注意しているが常に意識していきたい

㊿	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・意思の表出を助け、待つよう意識している ・サインを丁寧に観察し職員間で共有している
㊿	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染予防のため難しかった
㊿	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し職員や保護者に周知しているか	・各種マニュアルは策定している
㊿	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・月1回の訓練を実施している

④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加している ・虐待のない対応を心掛けている
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を必要とする利用者がいない ・身体拘束を必要とするような事例があれば、丁寧に説明し了承のもと実施させていただく
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示書に基づいた対応を実施している
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・事例の検討を行い事故防止につなげている

保護者からの事業所評価の集計結果

公表：令和2年12月

事業所名：多機能型事業所 やすらぎ 児童発達

利用者数：12名

回答数：8名

割合：67%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	0	0	
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	0	0	
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切にされているか	8	0	0	
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8	0	0	
⑤	児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	
⑥	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	
⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	1	0	
⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	0	
⑨	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0	
⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	8	0	0	
⑪	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	1	0	
⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	0	0	
⑬	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	0	0	
⑭	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	4	0	
⑮	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	0	0	

⑩	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	
⑪	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	2	0	
⑫	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	8	0	0	
⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	0	0	
⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	8	0	0	
⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	8	0	0	
⑯	事業所の支援に満足しているか	8	0	0	

保護者からの事業所評価の集計結果

公表：令和2年12月

事業所名：多機能型事業所 やすらぎ 放課後等デイサービス

利用者数：18名

回答数：14名

割合：78%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	0	0	
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1	0	
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切にされているか	13	1	0	スロープや手すりはないがバリアフリーになっていて動きやすい
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14	0	0	
⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	4	0	
⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	2	8	4	よくわからずわからない
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	13	1	0	
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	0	0	
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	0	
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	7	2	
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	7	0	わからない
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	1	0	
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	7	2	
⑭	個人情報に十分注意しているか	13	1	0	
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	0	
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練が行われているか	12	2	0	行われているか知りません
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1	0	
⑱	事業所の支援に満足しているか	12	2	0	